渥美大甕

重要文化財

この大きな陶器は12世紀に作られ、研究者が12世紀平泉の行政の中心地だったと考える柳之御所遺跡において発掘されました。断片で発掘され元の形に集められました。高さと幅は約90センチで、容量は382リットルです。これは愛知県渥美の窯元の中心で作られ平泉に持ってこられたが、日本と中国から平泉に持ってこられた多くの陶器の一例です。